

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「自然の中で遊ぶ体験をしたり、地域の人との様々な活動を通してふれあいながらこの地域に愛情をもたせ、将来を担う子の育成をしていく。」という理念が明文化され、それに基づく基本方針として、「遊びを通して運動機能を高め、全ての活動の基礎となる力強い体を作っていく保育をめざします。」「一人ひとりの良さを認めながら、子ども一人ひとりの出来ることを増やし、次の意欲へと繋げていく保育をめざします。」「子ども達がお互いの良さを認めながら共に伸びていけるような保育をめざします。」「地域の子育て支援の拠点となることをめざします。」という4つを掲げており、当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、基本方針等は、職員会議での読み合わせ等を通じて職員への周知を図っている。また、園内での掲示や入園のしおりに記載し、入園式等で説明する等、保護者への周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の制度動向等の把握については、市担当課、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、隣接する子育て支援センター等からも、地域におけるニーズを把握し、地域の子育てニーズに即した園運営に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>具体的な経営課題（地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、I C</p>		

T化の推進、施設整備、地域貢献等)を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。

改善できる点/改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： 地域の様々な保育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測しながら、市の第二次総合計画を踏まえ、第2期子ども・子育て支援事業計画（5か年計画）を策定し、子ども・子育て会議等で事業の進捗や課題について協議を行っている。		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・㉒・c
良い点/工夫されている点： 事業計画は、市の中・長期計画を踏まえ、園としての単年度の事業計画を策定している。保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を保育に反映させるとともに、一年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。また、目標管理シートを作成して、事業目標を設定し、年度末に評価し、次年度の計画に反映させている。		
改善できる点/改善方法： 今後とも、人口動態、地域の保育ニーズや人材確保・教育、運営の効率化等、経営環境の変化を見据えた経営全般に渡る事業計画の充実に向けた取り組みに期待したい。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： 事業計画は、前年度の反省を基に主任を中心に検討し、職員会議等を通じて職員の意見をくみ上げ、策定や見直しを行っており、職員参画のもと、組織的な取り組み体制ができている。		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： 保護者への周知については、入園式での説明や、入園のしおりや保育計画の配布を通じて、周知に取り組んでいる。		

改善できる点/改善方法：

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
良い点/工夫されている点： 職員の目標管理を行っており、年度当初に目標を作成し、定期的に自己評価を実施し、検討するとともに、自己評価チェックリストを活用した保育の自己評価を行っている。また、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審したところである。		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	Ⓐ・b・c
良い点/工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員会議等を通して、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
良い点/工夫されている点： 職務分掌表において管理者の役割と責任について明文化するとともに、昼礼や職員会議等の機会を捉えて管理者の責任を表明し、職員への周知を図っている。また、管理者不在時の権限委任についても管理マニュアルで明確化している。		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
良い点/工夫されている点： コンプライアンス研修をはじめ、法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職		

員への周知を促している。また、マニュアルを作成し、職員研修を行い、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>全体的な計画の中で明記されている「職員の資質向上」の具体化と保育実践への反映のため、園長は、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、保育の質の向上に活かしている。また、定期的な面談を通して、業務等の助言や指導に取り組む等、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化等、経費節減や業務改善を推進するとともに、充実した職員配置に努める等、適正な園運営に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>適正な配置基準による人材確保がなされており、保育の質を高めている。また、各種研修への参加を促進するとともに、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も充実させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>期待する職員像や人材育成について、市職員人材育成基本方針の中で明確化し、職員への周知を図っている。人事考課については、市の基準に基づき職員評価を実施し、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価の一連のプロセスと連動した総合的な人事管理に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい就業環境作りに努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>目標管理シートを活用し、年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う取り組みを行っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>年間研修計画が策定されており、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。研修受講後は、研修内容の伝達を行う等して職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>新人向けの職員研修や職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導、職員の階層別研修、テーマ別研修、行政研修、園内研修等、オンラインや動画配信も活用しつつ、様々な研修を実施し、研修機会を充実させている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。また、看護師の見学実習や中学校の職場体験の受け入れ等も行っている。</p>		

改善できる点／改善方法：

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページで、施設概要、サービスの内容、活動の様子について積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、園だより、行事予定、わくわくだより等の発行を通じて周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については適正な執行に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>全体的な計画の中で、地域との各種交流を掲げており、地域との関係を大切にしながら交流に取り組みを行っている。現在、コロナ禍の影響が続いており、地域行事への参加等、本格的な交流は困難な状況にあるが、ボランティアの受け入れ等の交流について、少しずつ再開している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ボランティア受け入れに係る保育園サポーター事業実施要綱を整備し、受け入れ体制を確立している。現在、コロナ禍が続く、再開途上であるが、読み聞かせボランティア、花育や環境整備のボランティア活動等を受け入れている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関連機関（併設の子育て支援センター、市担当課、保健センター、児童発達支援事業所、園医、警察、消防署、学校、地域団体等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。また、地域の関係団体（自治会、老人クラブ、民生委員児童委員等）との連携を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の福祉ニーズについては、現在はコロナ禍のため、制限的にならざるを得ない状況にあるが、園庭開放や子育て相談等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>現在はコロナ禍のため、制限的にならざるを得ない状況であるが、地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、子育て相談事業、地域交流、地域防災への協力を行う等、公益事業への取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点：		

<p>子どもの人格を尊重する観点から、各種マニュアルを作成し、職員研修を行うとともに、子どもへの人権擁護について具体的に話し合い、職員全員が子ども一人ひとりの人権を尊重した保育に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議や勉強会、研修等を通じて、職員への意識づけを図るとともに、プールの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、入園のしおりで説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、積極的に対応している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおりを用いてわかりやすく説明している。また、各種のたよりやホームページの活用により、周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了後も相談を受け付ける等、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎年、アンケートを実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討する等して、保育の質の上昇に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>苦情解決の体制を整備しており、苦情解決担当者、責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、入園式等の機会をとらえて保護者に配布する等して、周知に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小規模で家族的な雰囲気のある園なので、その特性を活かし、気軽に意見を述べやすい雰囲気づくりに努めるとともに、送迎時に保護者への声かけに心がけている。また、空き部屋を活用する等、意見を述べやすいスペースを確保して、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日々、積極的に保護者とかかわり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけるとともに、寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの安全確保のための種々のマニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を記録し、職員会議等で検討を行うとともに、事故防止チェックリストを活用して、事故の発生予防に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>感染症対応マニュアルを整備し、看護師を中心に感染予防研修を実施する等して予防に努めている。今年度も継続して、新型コロナ対策を強化しており、手洗いや消毒を徹底し、換気についても実施している。また、SNSを活用し、保護者に注意喚起を促している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>災害時における子どもの安全確保について、災害時対応マニュアルを整備し、定期的に様々な事態を想定した避難訓練、消防訓練を実施している。また、飲食料等を備蓄し、災害時の受け入れ体制を整えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>質の高い保育サービスの提供を目指す観点から、理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、支援の質の標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種規程、各種マニュアル類について、定期的または随時見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市で統一したアセスメント様式を使用し、家庭状況、成育歴、心身状況等について定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりの保育ニーズについて、入所時の面談や保護者懇談会の実施等を通して把握している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>指導計画の見直しについては、保育の実践のふり返しを行い、職員間で課題を共有し、各種職員会議で課題を検討し、見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育は指導計画に基づき実践され、子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報共有に努めるとともに、支援や記録のあり方について職員間で検討する等し、記録の標準化に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録管理について、市の文書管理規定に基づき、保管・保存・廃棄を行い、紙文書やデータを厳重に管理するとともに、個人情報保護マニュアルを整備し、各種会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>全体的な計画は、保育理念、保育方針に基づき編成され、自然豊かな環境の中で、小規模園ならではの特徴を活かした異年齢児交流の機会を多く設けたり、地域の様々な団体(高齢者施設、小・中学生の受け入れ、友愛クラブ、糸でんわの会)等とのふれあいや交流を盛り込んだ内容になっている。とりわけ、保育は小学校以降の生活や学習の基盤になるとの考えのもと、小学校との連携を踏まえた内容についても織り込まれている。計画については、年度末に職員全員で評価し、次の計画の作成に活かしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各部屋には、温度計、湿度計を設置し、エアコンや扇風機で調節しながら、適切な湿度、温度が保たれるようにしている。また、空気清浄機も設置して、アレルギー対応に留意している。3歳未満児のクラスは、保育室と午睡部屋を分けており、静かな環境で身体を休めることができるとともに、絵本の読み聞かせも、ゆったりと聞く事ができる。また、様々な玩具は、子どもたちが安全に遊べるよう、保育の終了後や遊具点検時に職員がアルコール消毒を行う等して、衛生管理に努めている。さらに、「5S活動」として定期的に環境チェック表を使って、教材、用具等の整理整頓に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園時の書類や送迎時等の保護者との会話、連絡帳等から、子どもの状態を把握し、一人ひとりの子どもに応じた保育が行われるよう努めている。また、日頃から子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように、その子の欲求や気持ちに寄り添って対応したり、自分を表現することが十分でない子については見守り、想いを汲み取るようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本的な生活習慣の習得については、家庭と連携を取りながら、子どもが自分でやりたいと思った時期に、見守り支援等を行い、できたことを認め、達成感が味わえるよう、支援している。また、異年齢交流を盛んに行っており、異年齢の保育活動が子どものやってみたいという気持ちを育み、生活習慣を身につける良い機会となっている。衣服の着脱、食事の仕方、栄養等についても意識化できるように、イラストを活用した文書を各部屋に掲示している。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>それぞれの保育場面で、子どもが主体的に活動できるように、遊び道具やコーナーを工夫して設置し、一人で思う存分遊ぶことができる環境を整えている。また、その遊びを終了する時間を事前に予告し、それまではじっくり遊べる環境を設定したり、子ども自身が今の遊びを続けたい時は「つづき」の看板を立て、遊びの継続ができることで、今の遊びに取り組み、友だちと協同して活動できる機会となり、自分なりの判断ができていく力を養っている。また、散歩に出かけたり、野菜作りを行う等して、自然事象に関心を寄せて、新たな発見や考え方を培い、それらを生活の中に取り入れて遊んだりする等、自由に楽しめる時間を確保している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ゆっくり休むことができるよう午睡の部屋が別があり、静かな環境でゆったり睡眠がとれるようにしている。また、事故防止のため、ICTを活用した午睡チェックセンサーを導入し、睡眠状態を確認して記録している。さらに、安全な保育ができるように看護師を配置して、手厚い保育を行っている。保護者とは、家庭での様子について、連絡帳や送迎時の会話から聞き取ったり、園での様子について分かるように伝える等、連携を密にしている。子どもの良いことや好きなことを詳しく伝えつつ、保護者と同じ歩調で保育を進めて行けるよう情報交換を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本的な生活習慣を身につける時期であり、子ども自身が自発的に行えるよう、子どもの気持ちを大切に支援に努めている。また、異年齢児や子ども同士のふれあいの機会を確保し、大きい子の姿や行動を見ながら、真似したり、学んだりして行けるような環境を設定している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>異年齢保育を行うことで、子どもたちが伝え合う、教え合う姿があり、生活や遊びを通して、ルールの大切さに気づいて自ら判断して行動できるよう、見守りながら支援している。子どもが活動している姿をドキュメンテーションにして伝えることで、家庭での親子の会話のきっかけにもなっているとのことである。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>特別な配慮が必要な子どもには、加配の支援員が付き、きめ細やかに関わりつつ、支援に努めている。また、県の巡回指導でのアドバイスを受け、併設する発達支援事業所「さくらんぼ教室」との日常的な連携により、子どもの発達、障がい状況等を把握し、支援会議を行い、個別支援計画に基づいて対応している。さらに、保育研修会への参加や専門機関の助言を受け、職員間で情報共有し、障がい児の理解と発達支援、統合保育等について学びを深めている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>在園時間の長い子どもたちについて、未満児は、担任ひとりひとりに寄り添い、降園時まで絵本の読み聞かせ等して、ゆったりと安心して過ごせるよう、保育環境を整えている。以上児の場合には、部屋を移動し、いつもとは違う玩具や本等で遊んだり、異年齢の子どもたちと過ごす中で、まねたり、学んだり、教えたりする等、子どもたちの中での遊びの展開が見られている。また、延長保育の保育士は昼間の担当保育士からの情報を受け、安全に配慮して見守りながら、子どもの活動を支援している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>最終年度の担任が保育所児童保育要録を作成し、子どもがどのようなねらいのもとに過ごしてきたか、どのように成長してきたのかを伝えるとともに、園と小学校の間での教育や指導について情報交換を行う等して、連携を図っている。就学前の子どもたちには、小学校まで散歩に出かけたり、新しい学校生活の話をするなどで、小学校の生活に見通しを持って、新しい環境に移行できるよう支援している。また、保護者には個別懇談時等に就学について説明する等して、安心して就学を迎えることができるよう配慮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>健康管理に関するマニュアルに基づき、子どもの健康管理が行われており、マニュアルは各部屋に配置され、年度ごとに見直されている。毎日の健康管理については、家庭で記入された健康チェックシートで確認している。また、既往歴や予防接種等の確認については、保護者からの家庭状況調査票で情報を得ている。さらに、SIDSについて、研修を行うとともに、0~2歳児の午睡時に見回り、観察を行っている。また、塩分について健康教室を実施し、食事について保健師が指導を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年2回の内科健診、年1回、歯科健診を実施し、毎月、身体測定を行って記録している。必要な場合には、保護者に連絡し、受診を勧めるとともに、園医や保健師に伝える等して、情報共有している。また、市の歯科衛生士会によるブラッシング教室が開かれ、歯磨きの仕方の指導を受けており、希望する年中・年長児には毎日、フッ化物洗口を実施する等して、虫歯予防等、歯の衛生管理に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 家庭状況調査票により把握した既往歴の中でアレルギー疾患、慢性疾患のある子について、年度当初の安全会議において、全職員が情報を共有して留意している。アレルギー児の食事については、ガイドラインに沿って実施し、除去食の徹底を図っている。また、慢性疾患のある子どもの保護者とは園での投薬の方法など、綿密にやりとりをして対応している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4- (1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育室の前にある畑で野菜を栽培し、毎日、生育過程を見て成長を楽しんだり、育てた野菜を収穫し、クッキングしながら試食を行うことで、苦手な野菜でも食べる事ができたりしている。また、収穫した野菜を保護者に持ち帰ってもらい、その野菜を使った料理レシピを紹介している。園だけではなく、家庭においても、食への関心が高まっているとの事である。また、調理室の前には食物の働きについてポスターを掲示し、食材の確認をしながら、栄養と健康に関する理解を深めるとともに、食についての興味や関心が持てるようにしている。クリスマス会やお別れ会等の行事の際には、広い廊下を活用して全園児で会食したり、特別な料理を提供する等して、楽しく食事ができるよう工夫している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4- (2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 栄養士、調理員が出席する毎月の給食会議では、旬のものや季節感のある食材を使用する等、おいしく安心安全に食べられるような献立内容を検討している。栄養士や調理員は、子どもたちの食事の様子を見て回り、子どもと会話しながら好き嫌いや食べる量を把握し、今後の調理に活かしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1- (1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年2回の懇談会や保育参観等を実施する中で、保護者には保育方針、保育の意図などについて理解を促すとともに、保護者の子育てについての意見等について情報交換している。また、子どもたちの生活の様子や園での取り組みについて、ドキュメンテーションを通してより多く配信している。また、行事の様子等は、その都度配信することで、家庭においても園での様子を話し合える機会としている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
--	---------

V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 日頃から送迎時の声かけに努め、コミュニケーションを取ったり、個別懇談会で相談を受ける等して、保護者の子育てに関する悩みや要望を聞いたり、専門性を活かしたアドバイスを行ったりしている。また、併設している児童発達支援事業所「さくらんぼ教室」、子育て支援センター、保健師等にも相談できることを伝えている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 日々の保育活動の中で、子どもの様子を観察し、早期発見に努めている。児童虐待防止マニュアルを作成し、それに基づく研修を行うとともに、子ども相談センターの職員を講師に招き、事例研究等を行っている。また、虐待が疑われる場合には、緊急ケースを開き、支援センターや関係機関へ連絡する等、迅速な対応に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 目標管理制度に継続して取り組み、年度当初に目標を定め、園長や主任とフィードバック面談を実施している。また、年2回、秋と年度末に自己評価チェックによる振り返りを行い、気づきとしてあげられた意見をまとめ、職員会等でその内容や課題について共有し、改善に取り組んでいる。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 不審者侵入に関するマニュアルを整備し、定期的に訓練を実施し、避難誘導、避難場所等やその場合の職員の役割について確認する等している。また、不審者の情報について警察や関係機関からの連絡があり、また、日頃から子どもの登降園時の近隣住民の見守り協力もある等、様々な情報を得られる環境ができています。寄せられた情報はSNSやメール配信システムを活用した緊急時の連絡網で配信されるところです。</p>	

改善できる点／改善方法：

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍の影響が継続している状況にある中ではあるが、年5回の保育参観を実施している。参加できなかった保護者の保育参観については、保護者の都合に合わせ、来園できるように配慮している。また、毎月実施していた園開放ができない状況であったため、園での生活の様子について、SNSを活用し、ドキュメンテーションを通してより多く配信したとの事である。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会はコロナ感染症対策で、書面により総会や役員会を開催しており、資料を基に情報共有を図っている。会組織への満足度調査や園目標の周知度の結果についても保護者に書面で知らせ、返信をいただく等、やり取りしている。年1回の清掃活動についても、保護者と職員が協力し合い実施している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-（1） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 市内のこども園(公立、特別非営利活動法人立6園)が、年度当初に予定を立て、定期的に会合を開き、情報交換を行っている。また、円滑な就学ができるよう、必要に応じて小学校の特別支援コーディネーター等を招き、園での生活の様子を開示するとともに、就学児のケース会議を開催する等して、小学校と連携した取り組みを行っている。	
改善できる点／改善方法：	